

令和 8 年
第 2 回 大 仙 市 議 会 定 例 会

一 般 質 問

(令和 8 年 6 月 8 日 ・ 9 日)

大 仙 市 議 会

【 一 般 質 問 者 】

◆6月8日（月）

- ① 菊 地 伸 議員（市民クラブ）
- ② 門 脇 智 宏 議員（たすきの会）
- ③ 青 柳 友 哉 議員（たすきの会）
- ④ 安 達 成 年 議員（けやきの会）
- ⑤ 小須田 逸 子 議員（参政党）

◆6月9日（火）

- ① 秩 父 博 樹 議員（公明党）
- ② 佐 藤 芳 則 議員（けやきの会）
- ③ 佐 藤 文 子 議員（日本共産党）
- ④ 挽 野 利 恵 議員（公明党）

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	持続可能な除排雪体制の構築について	①除雪オペレーターの高齢化と担い手不足、また、委託業者が負担する除雪車の維持管理やリース・レンタル、保険料の費用は経営を圧迫しており、市の除排雪体制維持を揺るがす深刻な課題となっている。委託業者の負担を軽減するための制度が必要であり、これからの持続可能な除排雪体制構築に向けた対策について伺う。
2	充実した幼児教育・保育の運営について	①幼児教育・保育の無償化制度や「こども誰でも通園制度」、保育士の配置基準引き上げにより、保育士の需要はさらに高まる見通しであるが、その反面、保育士や幼稚園教諭を養成する大学・短大の募集停止や閉校が相次いでいる現状があり、新規採用等、人材確保が困難である。充実した幼児教育・保育の運営をするため、市としての財政支援のあり方について伺う。
3	バス運行の安全性確保について	①5月に発生した部活動遠征中の高校生を乗せたバスの死傷事故を受け、改めてバス運行の安全性確保が必要であると再認識した。この事故の背景にはバス運転手の不足といった問題もあり、本市においてもバス路線を維持するための運転手の確保が重要な課題である。バス路線維持、安全運航のため、バス運行会社の人材確保を含めた支援策について市の見解を伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年5月22日

大仙市議会議員 菊 地 伸

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	企業誘致について	①現在の企業誘致の現状について ②コストコホールセールの誘致について
答弁を求めるもの		市長ほか
上記のとおり通告いたします。 令和8年5月28日 大仙市議会議員 門 脇 智 宏 大仙市議会議長 後 藤 健 様		

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	観光地域づくり法人（DMO）について	①観光地域づくり法人（DMO）の設立準備として、 （１）まずは関係機関等とともに観光分野の公民連携によるまちづくりプロジェクトを実践していくべきではないか。 （２）その取組みを通じて、本市DMOに必要な役割と機能を洗い出していくべきではないか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年5月29日

大仙市議会議員 青 柳 友 哉

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	経営所得安定対策等について（農業）	①園芸振興作物の産地交付金の市の ^{かさ} 嵩上げについて伺う。
2	真木真昼県立自然公園の国定公園化について	①国定公園化に向けた現状の課題について伺う。（広域連携も含め） ②市が望む（望ましい）自然公園のあり方について伺う。 ③このエリアをどのように安全に観光に結び付けるのか伺う。 ④国定化に向けたメリット、デメリットについて伺う。
3	第二次大仙市学校規模適正化推進計画関連について	①（仮称）太田小学校の児童クラブの場所（位置）について伺う。
4	大仙市ファミリーサポートセンター事業について	（送迎事業部分について） ①白タク行為になる、ならないの根拠について伺う。 ②車両及び運転手の安全管理者について伺う。 ③事故の場合の責任は、自動車保険の負担者は誰なのかについて伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年5月29日

大仙市議会議員 安 達 成 年

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	園児・児童・生徒への虫歯予防のための「フッ化物洗口」への対応について	①今まで、フッ化物洗口を実施して、誤飲やその他の体調を崩した例はないか。 ②フッ化物の保存での事故はなかったか。洗口液の保管、希釈・管理体制はどのようになっているか。 ③フッ化物洗口を拒否する子どもはどれくらいいるのか。その推移を知りたい。 ④学校歯科医、学校薬剤師との連携状況を知りたい。 ⑤使用する洗口液は歯科医師会や厚労省からなど、指定されるのか。洗口液の決定方法と購入の仕方を伺いたい。 ⑥保護者への説明について、メリット、デメリットなど、十分な説明と自己決定権への配慮がなされているか。説明会は開催されているか。 ⑦保護者へ配布する説明文書は、参加するのが当然という内容に偏っていないか。 ⑧どのような方法で、同意するか拒否するか確認しているのか。いつでも変更できるのか。 ⑨不参加の子どもへの配慮は、具体的にどのように行われているのか。 ⑩フッ化物以外の安全な代替的虫歯予防策について検討しているか。 ⑪教職員の業務負担について、どのように認識しているのか。学校現場からの意見聴取は行われているのか。 ⑫大仙市として、今後どのような方針で本事業を進めるか伺いたい。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年6月1日

大仙市議会議員 小須田 逸 子

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	地域医療の継続性と病院経営の健全化の両立について	①現在の経営強化プランの進捗状況と、特に未達成項目に対する具体的な改善策について伺う。 ②今後のさらなる人口減少を見据え、急性期から回復期・在宅療養支援などへの病床機能のシフト、あるいは実情に応じた病床数の見直し（ダウンサイジング）について、どのような見通しや危機感をお持ちか伺う。 ③医療従事者の確保と働き方改革に伴うコスト増に対し、どのような経営努力をされているか。また、地域の医療機関や介護福祉分野との連携・役割分担をどのように強化し、限られた医療資源を効率的に活用していくのか、今後のビジョンを伺う。
2	「関係人口」の深化と「ふるさと住民登録制度」の創設について	①本市がこれまで取り組んできた「関係人口の創出・拡大」に関する現状認識を伺う。 ②スマートフォンアプリ等を通じて「大仙市ふるさと住民」になってもらい、個人の関心に合わせた情報発信や、デジタル住民票の発行、市外にしながら地域課題の解決（副業やボランティア）に参画できる仕組みを作ってはどうか。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年6月1日

大仙市議会議員 秩 父 博 樹

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	人口減少社会への対応と社会減の抑制について	①人口減少が著しく進行している状況下で、その中でも社会減の具体的抑制策について伺いたい。また、秋田県は社会減を現在の年間3,400人程度から2028年までに1,990人以下に縮減するという目標があるが、市はこれに伴い県から数値目標等の指示があるのか併せて伺いたい。
2	「若者議会」の設立の可否について	①「若者議会」の先進地視察を行い、若い世代の意見や考え方をまちおこしに反映させることができる有効な手段と感じたことから、当局の設立の可否について見解を伺いたい。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年6月1日

大仙市議会議員 佐藤 芳 則

大仙市議会議長 後 藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	国保税均等割 18歳年度末まで0に	①令和9年4月から国民健康保険料軽減措置が高校生年代まで拡大され、均等割の5割軽減が実施される予定である。本市の国保加入者には農業者が多く、物価高騰で営農は厳しい状況に置かれている。農業に従事する若者や移住者を増やすためにも、子育て支援は重要であることから、国の子ども均等割5割軽減に、市独自に5割上乘せして18歳年度末まで均等割を0にするよう求めるが、見解を伺う。
2	学校教育費無償化さらに前へ	①学校給食費の無償化に続き、学用品や修学旅行の無償化を実施し、「義務教育は無償」をさらに前に進めてはどうか、見解を伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年6月1日

大仙市議会議員 佐藤 文子

大仙市議会議長 後藤 健 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

No.	発 言 通 告	質 問 要 旨
1	大仙市公共施設予約サービスについて	①インターネットによる本市の公共施設の予約サービスに掲載されている施設数と、そのうちネット予約できない施設数、その理由について伺う。
2	ダイバーシティ（多様性）推進について	①本市におけるダイバーシティへの認識と、市民の理解促進への取組について伺う。

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和8年6月1日

大仙市議会議員 挽 野 利 恵

大仙市議会議長 後 藤 健 様